



# 港区立中之町幼稚園 11月 園だより

教育目標

- ・げんきな子
- ・かんがえる子
- ・なかよくする子
- ・がんばる子



令和2年10月30日  
港区立中之町幼稚園  
園長 大橋 美都子

<http://nakanochi-kg.minato-kyo.ed.jp>

## 歴史の積み重ねを感じて

園長 大橋 美都子

先日、3 学年の「はしろう おどろう げんきっず」が無事終了いたしました。今年は運動会の代替行事として新たな方法での開催でしたが、「コロナ禍の中、開催できてよかった」「わが子を間近に見ることができた」「ちょうどよい時間だった」「ピクニック弁当が楽しかった」など前向きな感想も多くいただきました。ご多用の中、ご参観、ご参加ありがとうございました。

げんきっずの後、異年齢での関わりが多く見られます。地球組は、宇宙組の、あの憧れのバルーンを一緒にやらせてもらいました。また、鳴子を借りに行ったり、踊りの音源を借りに行ったり、踊りを教えてください、と交渉したりしています。宇宙組も「しょうがないなあ」と言うもののまんざらではない様子。向かい合って踊りを伝授している姿を何度も見かけました。完璧に振りを覚えた地球組もたくさんいます。宇宙組も年下の学年のダンスと一緒に踊ったり、鈴割りを体験したりして楽しみました。また、リレーに参加してくる積極的な太陽組を優しく受け入れ、わざとスピードを落として走り、競るふりをしてくれる年長児もいます。そういえば、今年の年長児も去年は繰り返し繰り返しリレーに参加したり、バルーンの中に入れてもらって楽しんでいたな、と思いがよみがえってきます。

### 幼稚園タイムスリップ



昭和初期の遠足 今も昔も楽しみな行事です。  
弁当、水筒を持ってどこに行ったのかな？

毎年毎年、このように異年齢との関わりを通して、園の伝統ができ、脈々と受け継がれて、本園の 130 年の歴史となっているのだな、と感慨深く思います。

芸術の秋。今子どもたちは、様々な素材や材料を使って、表現を楽しんでいます。個人の表現に、良い悪い、優劣はありません。作品展では、一人一人違う表現の仕方を温かく見守り、認めていただければ幸いです。



いもづるファッションショー



落ち葉のシャワー！



焼きいも、おいしく焼けますように